

【PBLツアー：屋久島編】

夏休み企画「PBLツアー特集」の第二弾は、屋久島です。

●1~2日目

東京から屋久島まで、ほぼ1日かけて移動し、2日目から本格的に屋久島での活動を開始し、まずは標高1000メートルにある「屋久杉ランド」へ向かいました。いろいろな種類の屋久杉を見られることはもちろん、屋久島の自然について見たり、実物に触れたりしながら、ガイドさんにレクチャーしてもらったので、五感で屋久島を感じられる時間となりました。



その後は班別研修を行い、班の研究テーマに沿った場所へ、各々向かいました。「一見は百聞に如かず。」調べを進める中で、東京で立てた仮説や予想とは異なる現状を目の当たりにした生徒もいたようです。

夕食後にはヤクシカ皮のキーホルダー作り体験をしました。各々が好きな色のヤクシカ皮に、好きな柄の型を選んで木槌で模様を打ち付けます。くっきりと柄を出すには木槌の音で声を通らない程打ち付けるようで、生徒たちは一生懸命に作成していました。



●3日目

台風の影響が心配される中でしたが、天気は快晴。生徒たちは海をメインに調査するグループと、森をメインに調査するグループに分かれ、別々の場所で活動しました。



↑ 海チーム

永田いなか浜で貝拾い

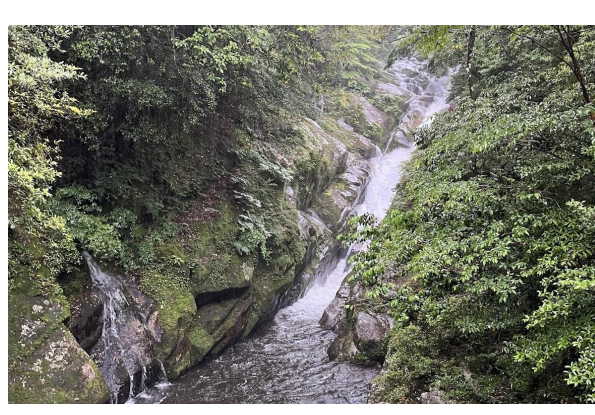


森チーム

獣道を歩いて野生動物を観察 ↓

●4日目

4日目は1日白谷雲水峡のトレッキングを予定していましたが、天候の影響により、予定を変更して1時間ほどの活動となりました。雨が降る中でしたが、トレッキングを楽しみにしていた生徒も多く、ガイドさんの解説を熱心に聞いていました。



この日は、そのまま高速船に乗り、予定より1日早く鹿児島へ向かいました。鹿児島で班別に研修を行い、予定では行けなかった博物館や資料館へ訪れることができ、更に調べを深

めることができました。また、家族や先輩、先生方へのお土産を選ぶ生徒の姿も見られました。

●5日目

最終日は桜島へ。有村溶岩展望所へ向かい、植物や地層等、屋久島との違いを改めて実感しました。桜島ビジターセンターで、火山について学習し、鹿児島に戻って昼食を取った後、東京へ戻りました。

5日間、東京では見られない自然に囲まれ、多くのことを学びました。このPBLツアーが、研究目的だけでなく、この先の生徒自身のPBL成長に繋がる経験となることを期待しています。

